

大学の授業ってどんなカンジ？

市民大学講座

聴講
無料

～静岡を学ぶ～

市内大学リレー講座

8/1(土)～8/29(土)
13:30～15:30

- 会場／アイセル21(葵区東草深町3番18号) 3階 31集会室
- 講師／静岡市内6大学の教授、講師
- 定員／中学生・高校生 30人
- 会費／無料
- 内容／静岡市内の6大学が「静岡市」をテーマにユニークな講演をリレー形式でお話します。
- 申込方法／電話でお申込みいただくか、E-mailまたはFAXに郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加希望の講座を記入し、生涯学習推進課へ送付してください。
※定員になり次第締め切らせていただきます。
- 申込先／電話:054-221-1207
E-mail:shougaigakushuu@city.shizuoka.jp
(※件名に「市民大学申込み」とご記入ください。)
FAX:054-221-1758

主催

静岡英和学院大学/静岡英和学院大学短期大学部/静岡県立大学/静岡大学/東海大学/
常葉学園大学(50音順)/静岡市

問合せ先

静岡市生涯学習推進課 市民大学係 住所:静岡市葵区追手町5番1号 電話:054-221-1207

静岡市内の6大学が「静岡市」をテーマにユニークな講座をリレー形式で展開します。
 全部参加でも、気になる講座を選んで参加するでもOK。静岡の大学でどんなことを学べる？
 気になる大学の先生のお話ってどんなカンジ？ぜひ、この講座で体験してください。

日時・内容

第1回	8月1日(土) 13:30~15:00	山田 吉彦教授 東海大学 海洋学部 海洋文明学科	「日本の抱える海洋問題」 静岡の海の恵みは日本屈指の豊富さです。しかし残念なことに生活と海が離れています。もう一度、身近な素晴らしい海に目を向け、静岡を起点に日本の海をめぐる新しい社会をつくるきっかけについて考えます。
第2回	8月8日(土) 13:30~15:00	天野 景太講師 静岡英和学院大学 人間社会学部 人間社会学科	「娯楽から静岡市を考える」 普段何気なく生活し、買い物や遊びの場所として慣れ親しんでいる静岡市。休日ともなればショッピングセンターや静岡駅付近の繁華街では、家族や友達と楽しむ姿でにぎわっています。そんな静岡市はかつてどんな様子だったのか。静岡市の町並みとそこで過ごした人々のレジャーのあり方の歴史を紐解きます。
第3回	8月11日(火) 13:30~15:00	小二田誠二教授 静岡大学 人文学部 言語文化学科	「静岡三題噺～お茶・プラモデル・時計～」 静岡といえばお茶。プラモも有名。時計は聞いたことある？ おじいさん、おばあさんならご存じかも。でもそれは繋がる？ 一見関係ないあれこれも、必ずどこかで関係アリ。それを見つける力は、どこで学ぶんだろう。
第4回	8月18日(火) 13:30~15:00	織田 元泰教授 常葉学園大学 教育学部	「駿府96か町物語」 駿府城の南面に展開する現在の静岡市中心街は1609年家康の命によって行われた町創りによって原型が出来上がり、正方形の街区をはじめ基本的な姿は今日まで変わりません。江戸時代を通じて駿府は96か町といわれていますが、その構図はどのようなものだったのか、町人生活はどうだったのかその実像を探ります。
第5回	8月22日(土) 13:30~15:00	木苗 直秀教授 静岡県立大学 学長	「静岡県の特産物で健康長寿をめざそう」 静岡県の特産物、ワサビ、ミカンを含む特産物には多くの機能性が見出されています。それらがヒトの健康保持、長寿に関連していることを、食品栄養科学という学問的観点から明らかにします。
第6回	8月29日(土) 13:30~15:00	堀江 信之教授 静岡英和学院大学 短期大学部 食物学科	「登呂遺跡と遺伝子解析」 静岡市には登呂遺跡をはじめとする弥生時代の稲作文化を伝える遺跡が数多く存在します。その遺跡から出土した農作物を遺伝子解析し、科学の力で稲作文化の由来、農作物のルーツ、日本の文化の起源を分析します。

会場

アイセル21(静岡市葵生涯学習センター・女性会館)3階 31集会室
 住所:静岡市葵区東草深町3番18号



交通のご案内

- バス
- ◆JR静岡駅北口8番のりば
より県立病院高松線 「アイセル21」下車
- ◆ 駿府浪漫バス 「中央公民館前」下車
- 徒歩
- ◆ JR 静岡駅北口より、30分
- ◆ しずてつ新静岡駅より、20分
- ◆駐輪スペースあり